



3daysチャレンジ

「中学生社会体験チャレンジ」事業が行われました

中学生に社会体験を通して広い視野と自立心を養ってもらうため、町内の中学2年生が、47か所の事業所で社会体験を行いました。(体験生徒の名前は、写真左から順に掲載)

松伏第二中学校 体験生徒194名 11月7日(火)～9日(木)

JAさいかつ・松伏ふれあい直売所



うちやま
内山 凜さん
なみき
並木 愛果さん
せした
瀬下 柊斗さん
あきもと
秋元 魁斗さん

【仕事内容】 接客、レジ、野菜の袋詰め、ラベル貼り、清掃など。

【感想】 野菜などを袋詰めする際に、差が出ないように分量を量り、袋詰めをする作業が大変でした。レジや接客をしている際に、お客さんから「ありがと



う」「頑張ってるね」など声をかけていただき嬉しかったです。直売所には地域の方がたくさん来るので、地域の方と話すことができ、良い体験になりました。

事業所の方のコメント:接客や野菜の袋詰め、生産者の所に野菜を受け取りに行ったりするなどいろいろな仕事を体験していただきました。この経験を社会に出たときに活かしてほしいです。

株式会社カンノ



きむら
木村 元颯さん
いわさき
若崎 真登さん
はやし
林 祐司さん
つちだ
土田 愛樺さん

【仕事内容】 製造現場で包装された麺のラベル貼り、箱詰め作業、麺の水分・PHの測定や微生物検査の手伝い、製品の試食など。

【感想】 ラベルを貼る作業では、確認をしながら貼り、作業を終えたときの達成感がありました。また、麺のいくつかを試食



し、種類による茹で時間の違いや、スープの種類による麺の太さや食感の違いを自らの舌で気づくことができ、お店の好みに合わせて製造していることがわかりました。

事業所の方のコメント:麺作りの流れを見学後、包装作業にてラベル貼りや出荷までの作業をしました。また、検査室では微生物検査、水分・PHの測定も経験してもらい、熱心に取り組んでくれました。

松伏中学校 体験生徒121名 11月15日(水)～17日(金)

あすかHOUSE松伏



えのもと
榎本 龍二さん
まえかわ
前川 綾香さん
いしかわ
石川 朱莉さん

【仕事内容】 レクリエーションの手伝いや食事の準備、車椅子や居室の清掃など。

【感想】 やる事ひとつひとつに意味があり、お年寄りもそれぞれ個性があり、合わせながらやります。大変なこともあるけど、利用者さんに少しでも楽しんでいた



だきたい気持ちで行い、利用者さんが笑顔になると自分たちもうれしくなりました。やりがいも感じる事ができ、なかなかできない体験ができて良かったです。

事業所の方のコメント:明るく挨拶もしっかりできていました。利用者様にも笑顔で接していただいて利用者様もとても良い表情になりました。体験学習を通して人とつながりや優しさを感じてもらえたらと思います。

吉川松伏消防組合 松伏消防署



ささしま
笹島 滯さん
わたなべ
渡邊 優希さん
ほし
星 奏響さん
そでやま
袖山 翔太さん
おおにし
大西 啓輔さん

【仕事内容】 訓練礼式、放水訓練、心肺蘇生法、AED取扱訓練、救助訓練など。

【感想】 普段体験することができない貴重な体験ができました。防火衣を着て走ったり、訓練をしてみると重くて動きにくく、とても大変でした。放水



訓練をした後にホースを巻くのがつらかったです。礼儀や声出しを大切にされていて、消防士の人たちが火を消すまでに訓練とともに色々な努力をしていることが分かりました。

事業所の方のコメント:各訓練を職員と一緒に体験しました。はじめは緊張していたようですが、みんな一所懸命に取り組んでいました。

中学生の受け入れにご協力いただいた事業所の皆さん、ありがとうございました。